

質的研究：KJ 法実践

(『外国語教育研究ハンドブック』(第 18 章 “KJ 法入門” p.258-284 参照))

<データ>

- 実施：2013 年 1 1 月
- 映画を用いた授業を行っているクラスの大学生 32 名に対して、「映画による英語学習に関するアンケート」を実施。自由記述。無記名。

Q1. 映画を使った授業について、どう思いますか？

Q2. 授業で用いる映画の聞き取りであなたが難しいと感じる点は何ですか？

Q3. この授業を通じて、あなたの英語力で向上した点は何だと思えますか？

→Q1 を今回の分析対象とした。

- コメント量の少ないもの、同じような内容のものを除き、20 名分の回答に限定

KJ 法手順

A. ラベル作り → B. グループ編成 → C. 図解化 → D. 叙述化

A. ラベル作り

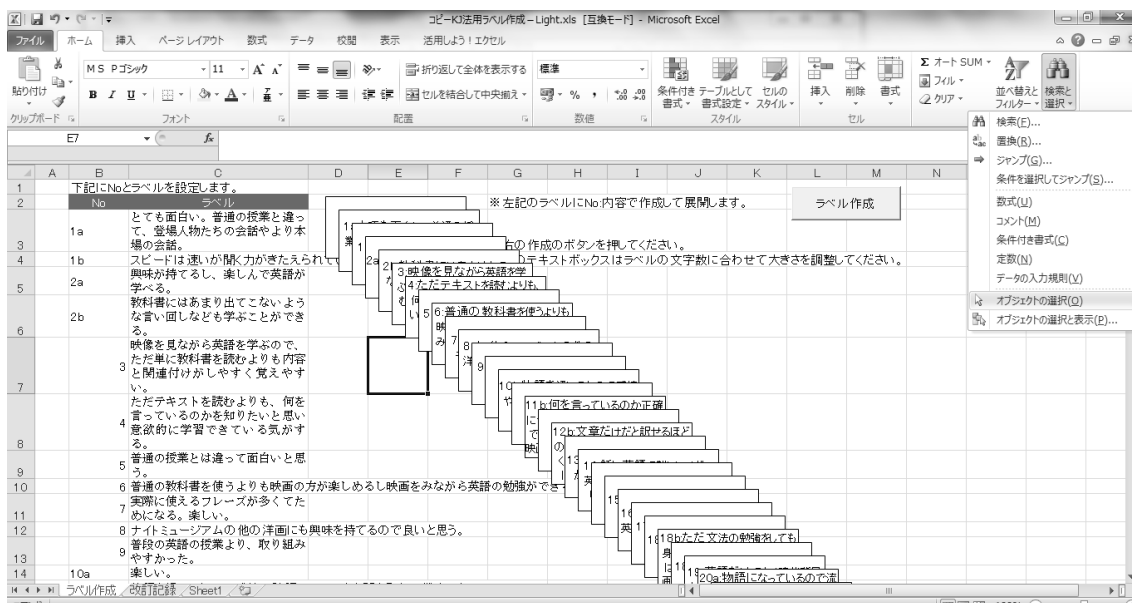
- EXCEL による KJ ラベルの自動生成

<http://www.vector.co.jp/soft/dl/winnt/business/se414001.html>

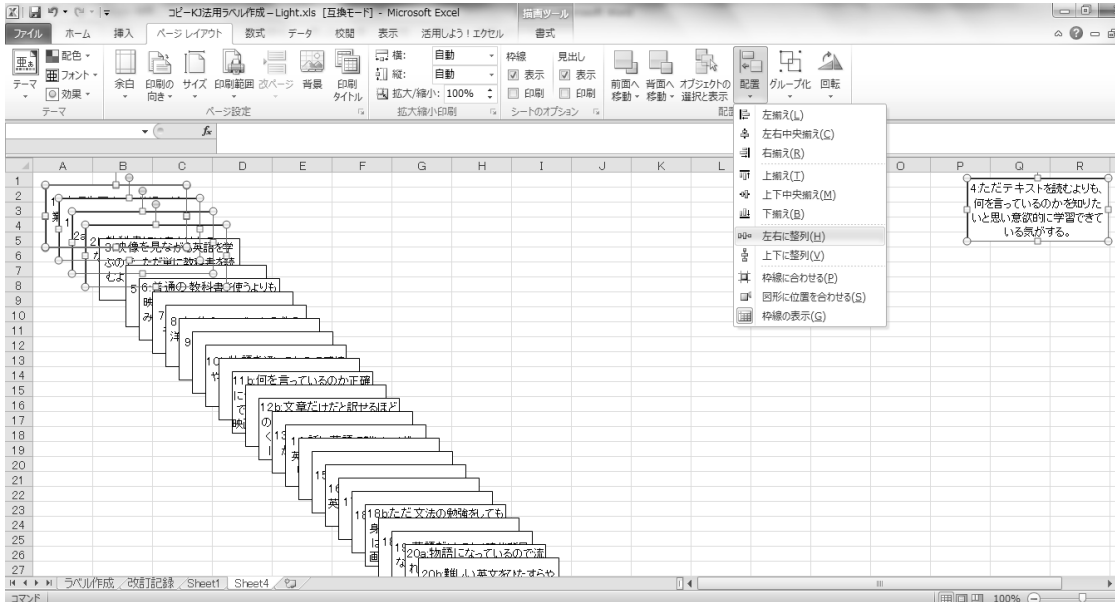
(補足：他の質的研究用ソフト： irohaNote <http://www.at-iroha.jp/software>)

① 検索と選択タブ → オブジェクトの選択

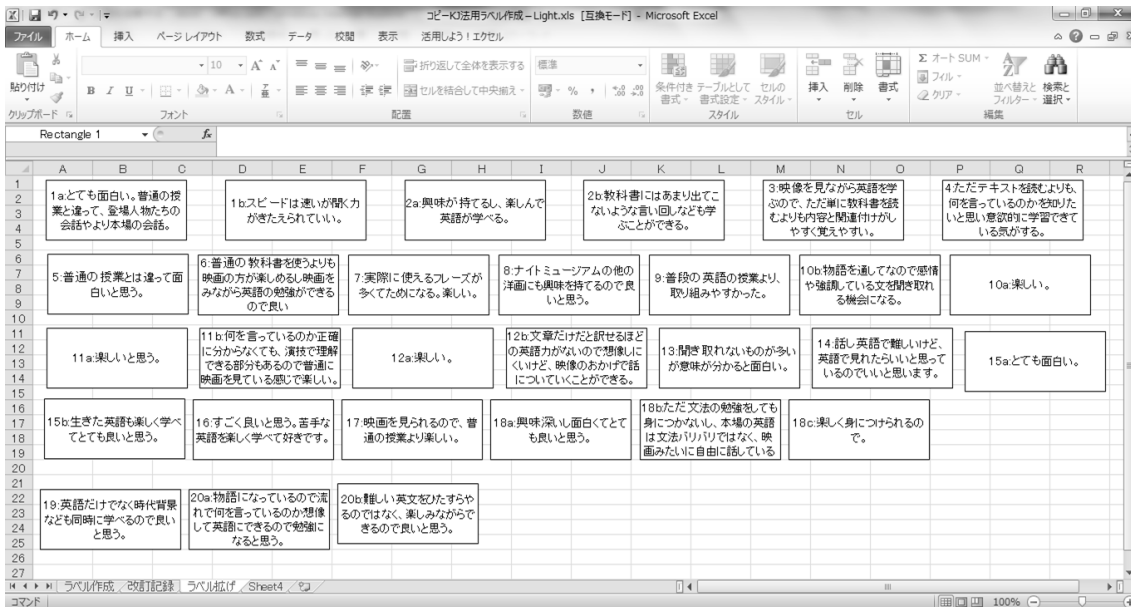
全ラベルを選択し、**Sheet 2** に貼り付け。



② 5-6枚を左右1列に並べるために、5枚目を選択し、画面上部、右端に移動。
6枚分を選択して、「ページレイアウト」タブの「配置」から「左右に整列」。その後、「上揃え」にして、ラベルをそろえる。



③他のラベルに関しても、②と同様の手順で揃え、一覧にする。(「ラベル拡げ」シート)



B. グループ編成(小さなグループ)

1. 第1段階：小グループ作成

①ラベル拡げ

②ラベル集め：内容の似たもの同士のラベルを集める。(「表札作り」シート)

③表札作り

1. 全体感の把握
2. 殺し文句の作成
3. 家庭懇談会(元ラベルをふせる): 点メモ(キーワード)作成

「点メモ・短歌」シートに、殺し文句をコピー&ペースト
点メモ・短歌の欄も作成

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	殺し文句		点メモ	短歌				
2	普段と違って本場		普段と違う	普段教科書を使っている時と比べて楽しい				
3			本場					
4								
5								
6								
7	普段と違って面白い		面白い					
8			普段と違う					
9								
10	教科書より楽しんで勉強できる		教科書じゃない					
11			楽しい					
12								
13								
14	普段より取り組みやすい		取り組みやすい					
15			やる気					
16			普段と違う					
17	映画が楽しい		楽しい					
18								
19								

4. 短歌作り(元ラベルはふせたまま)「表札のたたき台」を作成

5. 化粧直し(表札のたたき台をより洗練させる)

元ラベル・殺し文句・点メモを見ながら、表札のたたき台の文章を補足・訂正。

「表札」シートのラベルの横に4.の短歌までをペーストし、表札を作成。

6. 清書化(5.化粧直しでできた表札を、新しいラベルに清書)

第1段は赤色で清書。グループの通し番号はアルファベット。

7. 他のグループも同様のプロセスで表札を作る。

2. 第2段階：グループ編成(より大きなグループを作る)

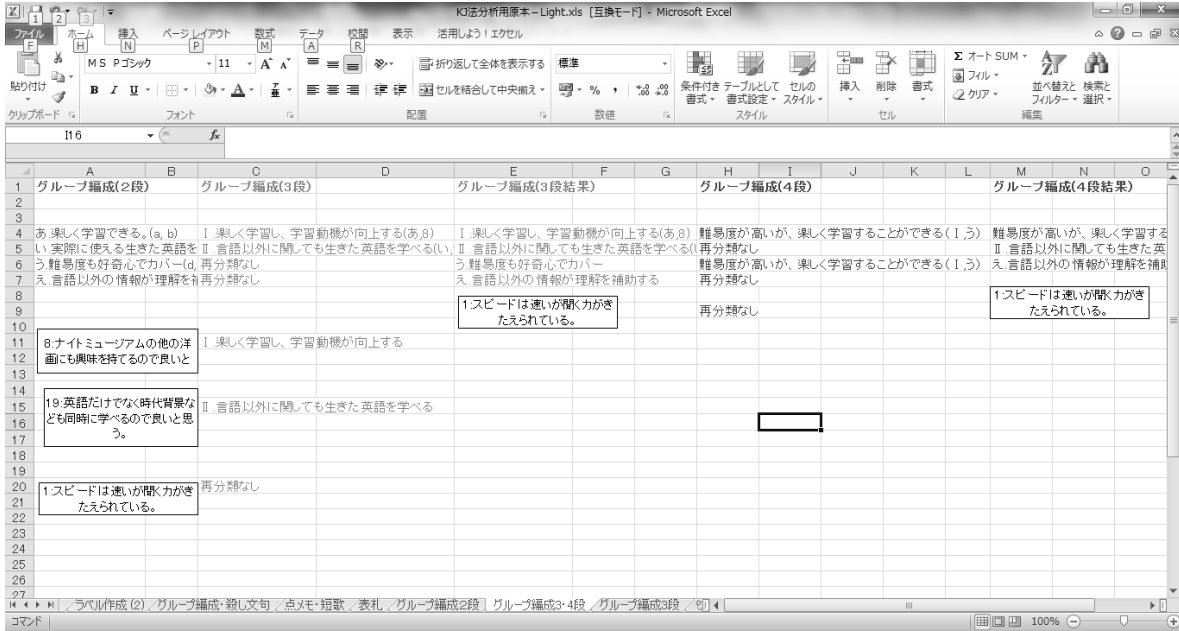
■ 小グループとはなれ猿をグループに編成する。「表札2」シート

■ 第1段階と同様に、「ラベル拡げ→ラベル集め→表札作り」のサイクルを行う。

■ 第2段：表札は、青色で清書。グループの通し番号は平仮名。「グループ編成2段」シート

■ 第3段：表札は、緑色で清書。グループの通し番号はローマ数字。「グループ編成3・4段」シート

■ 第4段：表札は、紫色で清書。(最終版)



3. 図解化

最終的に残ったラベルの身を使って、ラベルを解釈しやすい順番に配置。(空間配置)

関係が深い、反対・対応、因果関係など、関係線を明記。「図解化」シート

